

2021～2022年度 国際ロータリー会長
シェカール・メータ
2021～2022年度 国際ロータリーのテーマ

福岡東南ロータリークラブ

週報

会長 津上 賢治
副会長 土井 通 誉
幹事 中村 勇治

Rotary



事仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SARVE TO CHANGE LIVES

創 立 / 昭和 45年 2月 6日

事 務 所 / 福岡市博多区住吉1-2-82 グランドハイアット福岡B2
TEL 092 (283) 8878 FAX 092 (283) 8871E-mail : ftonanrc@fukuoka-serc.orgHP : <http://fukuoka-serc.org>

例 会 場 / グランドハイアット福岡 TEL 092 (282) 1234

例 会 日 / 毎週金曜日 12:30

■本日の例会プログラム

- オンライン例会
- ロータリーソング(2700のマーチ)
- 会長の時間 ゲスト・ビジター紹介
- 会務報告
- 各委員会報告
- 卓話

「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2700地区
ガバナー 貫 正義様

■次回卓話(9月17日)予定

「親を頼れない子ども / 若者の未来を就労で
支える事業への挑戦」

NPO法人国際教育支援機構
スマイリーフラワーズ
代表理事 窪田 広信様

■前回例会の記録(9月3日)

(9月9日現在)マイロータリー登録率 71.83%

◇出席報告 出席委員長

当 日	9月3日	前々回	7月30日
会員総数	71名	会員総数	71名
免除会員数(11名中)	1名	免除会員数(11名中)	4名
出席会員数	37名	出席会員数	35名
ゲスト	1名	メークアップ	25名
ビジター	0名	欠席会員数	0名
合計	39名	合 計	64名
出席率	62.3%	修正出席率	100%

会長報告

九州産業大学が昨年60周年を迎えたということで博多祇園山笠、東流の協力でエントランスホールに今年の飾り山笠「華満開泰平願」が飾られています。

コロナ渦により暗く沈んだ皆の心に花を咲かせて、ともにこの苦難を乗り越え、悪を鬼に例えて一寸法師がその鬼を退治する様を描くことで、この事態が早期に沈静化することを描いて祈ったということです。

11月末まで飾られていますので、緊急事態宣言が解除されましたら是非足を運んでみてください。

幹事報告

- ・本日、例会終了後、Zoomで定例理事会を開催致しますので理事の方は出席をお願い致します。
- ・9月10日の例会は緊急事態宣言が発令されておりますのでZoomでの例会となります。
10日はガバナー公式訪問ですので、全員Zoom出席をお願い致します。
- ・本日の理事会にて、9月17日の例会開催について議論致します。緊急事態宣言が延長される可能性が高いので、Zoomにて開催を検討します。
決定後、会員の皆様にご連絡させていただきます。

各委員会報告

【親睦委員会:岡委員長】

- ・9月の誕生日のお祝いを行います。
3日 藤田 佳孝会員 12日 的野 良次会員
15日 坪川 慎二会員 20日 中村 勇治会員
22日 河内 美香会員 24日 諸富 哲雄会員
28日 清原 一貴会員 29日 坂田 美紀会員

以上の皆様おめでとございます。
お祝いの品は後日お渡し致します。

「基本的教育と識字率向上月間」

「ロータリーの友月間」

3日(金)※オンライン例会 誕生祝

定例理事会:例会終了後

10日(金)「RI第2700地区貫正義ガバナー公式訪問」

※11時～12時会長・幹事との懇談会

※オンライン例会

17日(金)※オンライン例会

24日(金)「休会」定款第7条第1節(C)により

●オンライン例会の為、
ピアノ演奏はありません。

今月の行事

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

卓 話

「アフターコロナ・withコロナ時代における、AIやDXの必要性」と米山奨学時代の思い出



(株)正興電機製作所オープンイノベーション室員兼南アジア担当
リジナル・キランさん

(元)太宰府ロータリークラブ米山記念奨学生
(現)米山記念奨学会九州学友会 会長

電気について学びネパールの発展のために役に立ちたいという思いで日本に留学しました。本日はAIについてお話したいと思います。

1960年代にAIという言葉ができましたが、当時は簡単なゲームしかAIできませんでした。2010年頃から機械学習ができるようになり現在第3次ブームがおきています。精度が上がりsiriのように声認識だけでなく感情まで認識するようになりました。また弊社のネパール現地法人で1週間で検温プリンターのシステムを開発し、様々なメディアにも取り上げられています。

弊社のシングルAIカメラは従来品と違いパソコンと繋ぐ必要がなく、処理が10倍ほど早い世界初のカメラです。

次はDXについてお話したいと思います。

デジタルトランスフォーメーションのことで、目的としてはAIやITを活用し、世界の人々がより良い生活をできるようにすることです。

社内の既存のシステムはどなたが何のために導入したかわからないことがあります。DX化するためには経営層が自社のビジョンをしっかりと決める必要があります。そのビジョンに対しての課題を分析し、課題に合ったツールを導入するという流れになります。またAIやITを理解できる人材も必要です。

弊社はAIDXプロジェクトチームを始めており、例えば社内ではチャットツールを導入し、グループを作ることでやりとりがしやすく、挨拶文等も省けるので効率化につながっています。

ホワイトボードも導入し、メリットとしてはペーパーレス化、電子データ転送、スクリーンにもなりワイヤレスでパソコンからの情報を写せます。カメラもついており、話をする人にカメラが自動的に向いて、遠くにいる場合はズームしたりします。

5Gは多くの情報を同時に素早く処理してくれますが、現在は特定の場所でのみ使用できません。2025年には今の4Gと同じように使えるようになり、もっと研究開発が進み自動化が進んで、そこにAIが加わると大量のデータが色々なパターンで一気にできます。

IoTも通信が課題で、現在はスマホやパソコンなど一人2台くらいのIoTの機能を使っていますが、5Gが出回るようになれば将来的には一人100台くらい使うようになり、そうするとIoTの過密になり次は6Gの時代がきます。

2030年までには6Gがくると言われており、携帯だけでなく車の自動運転やドローンなど色々な所で使われるようになります。

5Gは2時間の映画を1~2分でダウンロードでき、4Gの100倍の早さです。想像が付きませんが6Gは5Gの100倍の早さと言われています。

アフターコロナの中でもこの分野のビジネスは流行ってきていて、今後はARグラスやVRグラスの技術でiPhoneもいなくなる時代がきます。

<例会運営委員会>

【スマイル箱】

※オンライン例会の為スマイルボックスの報告はありません。

「合言葉:WATCH WORD」 **“ずっと先まで、お役に立ちたい！”**

「目標:TARGET」 **“奉仕活動のトップランナーになります！”**